

2018年4月1日

理美容師の離職率改善と所得向上を目指して！
日本で6000名の卒業生を持つ技術講座
韓国・中国でも大好評！改めて日本の教育現場へ！！

伝承プロジェクト運営委員会（事務所：名古屋市千種区、代表：大須賀 広士）は、日本の理美容師の離職率改善と所得向上を実現するために、20年以上続くカット技術講座（技術・理論・人間学を半年ほどかけて学ぶコース）のノウハウを改めて日本の教育現場に導入する活動を開始。

「こういう技術講習に出会いたかった」「その場で上手くなる実感がある」と評判が広がり、この20年間で6000名の卒業生を輩出。アジア各国（韓国・中国・台湾など）からも要請を受け、韓国最大手美容室チェーンである「juno hair」でも「トップスタイリスト養成講座」として、年収1000万円以上と言われる幹部陣を中心に5年間にわたり研修を行っていることで、地元メディアなどからも注目を集めてきた。

【韓国「juno hair」での講習の様子】



この講習の特徴は、正しい「学び方を学ぶ」というもの。体でテクニックを覚えても「理屈」を頭で理解しなければ「体」は正しく動かない。そこで、カット中の姿勢の在り方（型）を科学的に解明し、正しい「理解」をしながら正しい

「体の動かし方」を習得するため、各個人の理想の姿勢（型）を得ることができるプログラムを開発。カットだけにとどまらず、理美容の仕事に必要な全ての動きが理解できる。

【大須賀代表の動作解析】

研究を監修した愛知県立芸術大学の石垣教授によると、『全ての動作が腰からの回旋であり、肩から動かしているのではない。上半身は常に一定であり、腰で調整している。武道の動作に近いと思われる。疲労しにくい大きな動作になりやすい「体幹」を有効（細かく）に使えるので、パフォーマンスが低下しない。カット動作の前に自身の重心を感じて、どんな姿勢からも常にそこに戻れるトレーニングが必要であるが、まさにトップアスリートのような。』と理想の状態を手に入れた際の体の動きを絶賛。



主催の大須賀代表は、

『人やモノに頼らず、根拠のある理論の下、自らが繰り返し練習し続ける努力の中で、悩みを解決する思考力が養われます。正しさが美しさ。根拠のない練習は時間を費やしてもなかなか結果が出ない。このメソッドによる「思想・哲学」は、ハサミを持ち始める初心者はもちろん、キャリアを持つスタイリストの方も、自分の癖に気づき、効果を感じることでしょう。

また「学び方を学ぶ」ことをテーマにしているので、数十年のベテラン技術者が指導者としての立場から「教え方を学ぶ」ためにも最適です。

成長の過程で壁にあたった際に「基本に立ち返る」という言葉がありますが、自分だけではなかなか必要な「基本」がわからない。「基本」の本当の学び方を学び、自分の癖を知ることでポテンシャルが発揮される。そのアドバイスをやる、結果を用意できるのが、このメソッドです。だから特に教育の立場にある方に活用してほしいと思っています。』

と今後の普及に意欲を見せている。

『理美容師は1人でも多くのお客様に喜んで頂くことが役割。そのために技術を磨く。腕を磨きながら心を磨く。プロ意識、職人の想いを両立させられれば、結果につながる。この講習は、誰でも劇的に理美容技術の上達が早まるようにプログラムされています。』

大須賀代表が30年以上にわたり多くの先人や師匠から学んだ経験と結果を集約し融合させたというこのプログラムであれば、より多くの人が上達への近道を進むことが出来そうだ。

多くの理美容師に伝えるために「認定講師」を育成

大須賀代表は NVQ 国際ライセンス認定官（英国政府教育職業技能省支援）として、ライセンスの発行を延べ100人に認定。今後は「学び方を学ぶ」ベーシックコース、「伝え方を学ぶ」ハイスペックコースに加え、「教え方を学ぶ」講師養成コースを展開する。

■伝承プロジェクト運営委員会

名称	伝承プロジェクト運営委員会
設立	2015年8月15日
代表	大須賀広士 美容室「Art vivant」代表
事務所所在地	〒464-0845 愛知県名古屋千種区南明町3丁目48-1 美容室「Art vivant」内
連絡先	TEL. 0564-72-8511 FAX. 0564-52-6202 (岡崎別室：株式会社大岡屋営業推進部内)
活動内容	1. 「理美容師の基礎技術習得」に関する研究 2. 「伝承プロジェクト」に関する普及啓発 3. 「伝承プロジェクト」に関する講習事業 4. 「伝承プロジェクト」に関する異業種への講演・セミナー 5. その他当運営委員会の目的を達成するために必要な事業

～日本の先人や師匠から受け継いだものを、正しく伝えていける理美容師を育てることが、お客様の一番の望みである～

専門学校を卒業した理美容師の卵のうち、1年で2割、3年で5割、5年で8割がいなくなる。10年後には1割しか残っていない。理美容師としての楽しさ、仕事の価値を知らないまま業界を辞めてしまっているという現状。大きな理由が、カットが上手にならない・・・上手く教えられない・・・というスタイリストの増加。こうした理美容業界のサービス提供の質と離職率の改善と、所得水準を上げるために、正しい技術習得と教育指導が伝承されることを推進します。

■代表 大須賀広士プロフィール

1961年生まれ。幼少より、理容師の両親の影響を受けて育つ。

1984年：仏カンヌにて「世界理美容技術選手権大会」入賞。

1985年：同日本大会優勝。

以来、英国研修にてヴィダルサスーンのトレーナーやパリで

ドライカットの原点である感性の表現方法を確立するなど、

イギリス・フランス・アメリカにおいて研修を重ねる。

またパリに本店を持つジャック・デサンジュ・ジャポンにおいて

トップスタイリストとして活躍。

1990年：「art vivant」設立。

現在も現場にこだわり、月間350名～400名のお客様から支持を受け続ける。



◆関連活動

・モード塾アカデミー「骨格理論～osuka メソッド～」

20年続く技術講習会を全国で開催中。トラディショナル（ベーシック）とモード（感性）を両立させ、人体骨格の原理原則を捉え、無駄のない早く正確なカットを可能にする教育プログラムが好評を呼び、のべ6,000人が卒業している。



・NVQ 国際ライセンス認定官

英国政府教育職業技能省支援として日本だけでなく、韓国、中国、アジア各国のサロンにて300名以上にライセンス発行。



・伝承プロジェクト

「日本の先人から学んだ伝承すべきものを理美容を通じて残していく活動」の代表として、日本人としての誇りと在り方を伝承。

美容室のお客様や日本の文化を守る多くの賢人たちからも賛同を頂いている。



本件に関するお問い合わせ先

伝承プロジェクト運営委員会 広報担当 三岡 大輔（みつおか だいすけ）

〒444-0806 愛知県岡崎市緑丘1-4-1 株式会社大岡屋営業推進部

ホームページ <http://thesauros-japan.com/>

TEL.0564-72-8511 FAX.0564-51-6171